

ワールド ウッド トренд

No. 7, 22 JUNE 2017

ベトナムの 2016 年木材貿易の概況

ベトナム商工省は、今年 3 月に「ベトナム輸出入レポート 2016」を発表した。同レポートに発表された木材関連内容の概要は以下のとおり。

I. 2016 年のベトナム経済

ベトナムは、気象の変化や気候変動のために多くの困難と課題に直面している。北部地方の深刻な寒さ、中央高原地方の干ばつ、南中部沿岸の干ばつ、メコンデルタの深刻な塩分侵入などのほか、中部の暴風雨、洪水、海洋環境事故は、生産と人々の生活に深刻な影響を与えている。

2016 年の国内総生産(GDP)は、第1四半期 5.48%、第2四半期 5.78%、第3四半期 6.56%、第4四半期 6.68%であり、2015 年の 6.68%の成長率よりも低く、目標の 6.7%に達しなかった。

工業生産指数は、前年に比べて約 7.5%の増加となり、引き続きかなり良好な成長を維持した。

国内市場は引き続き懸念材料が多く、肥料、農薬、飼料、石油、液化石油ガス、食品安全などの重要な分野を中心に、年初から市場管理が徹底的に実施されている。

貨物の総売上高と関連サービス売上高は 10%近く増加し、2015 年の増加率を上回った。

2016 年は近隣諸国、ASEAN 加盟国、重要な貿易相手国との貿易関係は継続的に発展している。2016 年にはさらに 2 つの FTA が発効した。安価な労働コストや資源の優位性などの競争優位性が徐々に低下しているため、FTA への参加は特に重要となっている。

輸出入戦略 2011-2020 の実施計画目標に沿って、2030 年に向けて方向を変えずに動き続けている。輸出は加工産業群が最も高く(約 80.3%)、農産物、魚介類(約 12.6%)、燃料・鉱物(約 2%)などとなっている。

農産物や水産物の輸出は、国内経済の回復とともに高成長を遂げている。2016年の農業水産物の輸出額は220億ドル以上に達し、2015年に比べて7.7%増加した(2015年の輸出は対前年比7%減少した)。国内企業の輸出額は504億ドルに達し、5.5%の増加となった(2015年の輸出は前年比2.6%減少)。

ベトナムでは、伝統的な市場を活用しつつ、新しい市場を開拓している。ベトナムは1億ドル以上の輸出額を持つ約70の市場を含む、200以上の国々と貿易を行っている。

ベトナムから輸出されるFTA相手国の優遇関税を活用し、これらの国々の市場へのベトナムからの輸出は2016年に高い伸びを示している。中国への輸出は220億ドルに達し、28.4%増となった。韓国は114億ドルに達し、28%増となった。日本には147億ドル(同3.9%増)、インドへ2.7億ドル(8.7%増)となった。

輸出の伸びは貿易収支の改善に寄与した。2016年の貿易黒字は約2.52億ドルである。貿易収支黒字は、外貨準備高の改善、為替相場とマクロ経済の安定化に貢献した。輸出は総売上高の88%を占めている。

鉱物製品および一部の農産物の原材料、または加工品の輸出は、輸入された品目の供給源に依存している。

農産物は製品の品質が安定していないため、輸出品目が限定的である。競争力はあまり改善されておらず、製品の付加価値は高くなく、持続不可能な状況が見受けられる。

多くの農産物、水産物が小規模分散的な取引となっているため、生産活動を調整することが困難となっている。農業、漁業および鉱物製品加工産業は、世界市場の要求に焦点を合わせて開発すべきである。

一方、裾野産業は未だ開発されておらず、輸出者向け製品や部品のサプライチェーンに参加するための品質と十分な規模を有していない。

II. 輸出入市場

1. アジア太平洋市場

2016年には、アジア太平洋地域諸国とのベトナムの輸出入総額は2,155億ドルに達し、2015年に比べ6.4%増加した。特に、アジア太平洋地域への輸出は、9.1%増の772億ドルに達し、ベトナムの総輸出の43.7%を占めた。輸入額は1363億ドルで、4.9%増加し、ベトナムの輸入額の78.3%を占めた。

輸出市場では、中国および東北アジア向けの輸出はそれぞれ16%および13.2%増加した。

売上高は東南アジア向けで2015年に比べて4.2%減少し、ベトナムの総輸出の9.9%を占めている。シンガポール(25.3%減)、ラオス(10.6%減)、マレーシア(6.7%減)、インドネシア(8.2%減)、カンボジア(8.8%減)への輸出減に加え、オセ

アニアへの輸出は 2015 年に比べて 0.5%減少し、ベトナムの総輸出の 1.8%を占めた。この減少は主に、2015 年に比べて 1.7%減少したオーストラリア市場の減少によるものである。

輸入市場では、中国市場からの輸入は、2015 年からわずかに増加し、626 億ドルに達し、1.4%増加した。東北アジア地域からの輸入は 2011 年の 471 億ドルから 12.1%増加した。東南アジアからの輸入は、2015 年に対して 0.3%増加し、238 億ドルに達した。オセアニアからの輸入は 2015 年に比べて 14.5%増加し、27 億ドルに達した。

2. 欧州市場

政治的に不安定なヨーロッパの 2016 年の出来事は、地域の景気回復のプロセスに直接的な影響を及ぼしている。フランス、ドイツ、ベルギーで引き続きテロが発生し、第二次世界大戦以来の最大の移民危機は、世界で最も安全であるとされる EU の治安情勢を悪化させた。イタリアの国民投票、シリア戦争、ロシア - ウクライナの緊張はすべて経済成長にマイナスの影響を与えた。

2016 年の EU からの輸入は、ヨーロッパからの輸入の大部分を占め、82%に達した。ベトナムの CIS とロシアからの輸入総額は 11.8%であり、EFTA 諸国からの輸入総額は 5.8%であった。うち、ドイツ(60 億ドル)、英国(49 億ドル)、オランダ(60 億ドル)、スペイン(2,3 億ドル(26 億ドル)、フランス(20 億ドル)ロシア(16 億米ドル)、ベルギー(20 億米ドル)、イタリア(33 億米ドル)などが含まれる。

3. アメリカ市場

2016 年のベトナムと北米諸国との輸出入総額は 607 億ドルに達し、ベトナムの輸出入総額の 17.3%を占め、2015 年(544 億ドル)から 11.5%増加した。

ベトナムのアメリカへの輸出総額は 464 億ドルを超え、輸出総額はベトナムの輸出総額の 26.3%を占めており、輸入額は 14.3 億ドルに達し、輸入総売上高の約 8.2%を占めている。

4. アフリカ、西アジア、南アジアの市場

2016 年には、ベトナムとアフリカ、西アジア、南アジアの市場間の二国間貿易総額は約 233 億米ドルとなり、2015 年に比べて 2.7%減少した。その他の地域は約 149 億ドルに達し、5.3%減少し、輸入額は約 28 億ドルで、2015 年に比べて 2.4%増加した。

Ⅲ. 木材・木製品

1. 輸出状況

2016 年の木材および木材製品の輸出額は、2015 年に比べて 1.1%増の 70 億ドル



近くに達した。

2016年におけるベトナムの木材製品の最大の輸出市場は、米国、日本、中国、EUで、これらの市場は、輸出額全体の80%以上を占めており、うち40%は米国で、EU、日本、中国はそれぞれ約10-15%を占め、韓国、オーストラリア、カナダなどが続いている。米国市場は、

2015年に比べて7%増の28億ドル以上であった。中国市場は4.7%増の10億ドルに達した。EU市場では、アウトドア家具から一般住宅家具へと需要が変化しているが、ベトナムの企業はこれらの新たな需要要件を満たすための技術、設備に投資していない。このため、売上高は7億ドル、1.6%増にとどまった(英国は3億ドル達し、7.1%増)。日本をはじめとする他の市場は、5.9%減の9億8000万ドルとなった。これは、主に石油市場の影響を受けたペレットの輸出の減少によるものと推定される。

一方、韓国市場はプラス成長を続け、5億7500万ドル(15.4%増)の売上高を達成した。

2. 生産状況

・ 企業の規模と形態

現在、ベトナム南部に約4,000工場が集中している。木工業のうち、15%がFDI企業で(台湾、韓国、英国、日本、中国の出資が中心)、残りの国内企業は85%(小規模で財務力が弱く、ローンに依存している)を占めた。

・ 労働

約250,000-300,000人の労働者、契約労働者は45-50%、季節労働者は35-40%を占めた。

・ 技術

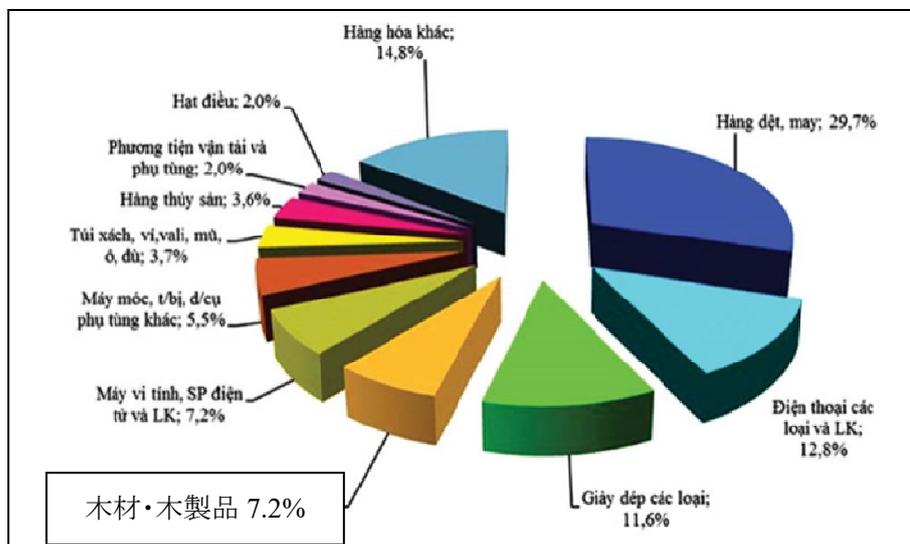
木工産業の50%は、完成品の予備加工のための単純な設備となっており、大企業の原材料の国内消費または加工に使用されている。外資系の木材加工企業は、高度な技術を持っており、これらの工場では100%、木材から合板、パーティクルボード、ベニヤ、MDFボードなどの加工材料に変わり、国際基準を満たす高品質の製品が生産されている。

・ その他

木材の接着剤、ナイフ、サンドペーパー、ヒンジ、ネジなどの完成品の処理用アクセサリ(年間約3億ドル)を輸入しており、全体の80%の量を占め、製品原価の30%以上を占めている。国内産のアクセサリは20%を占めた。

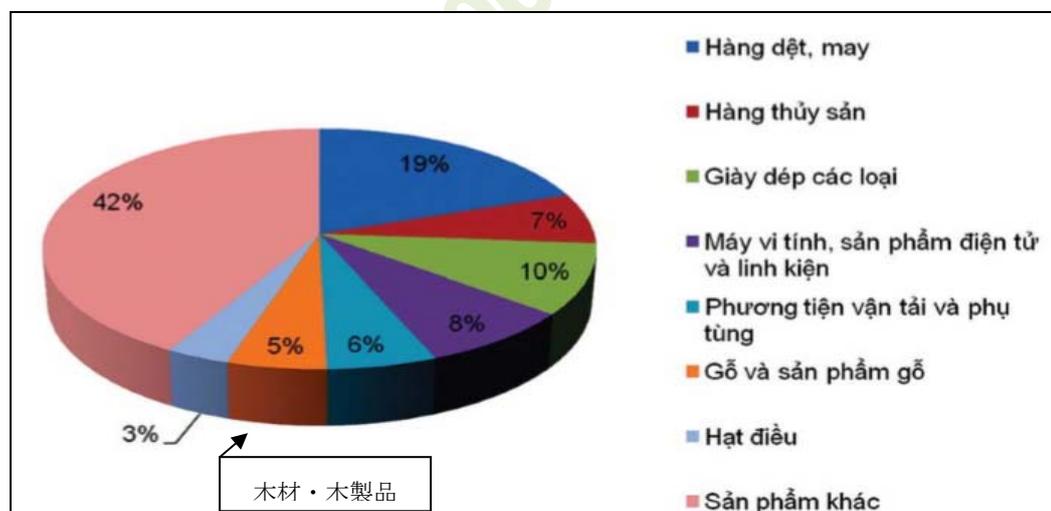
3. 輸出状況

(1) アメリカへの輸出(金額ベース)



注：ベトナム関税総局のデータ

(2) カナダへの輸出(金額ベース)



注：ベトナム関税総局のデータ

2016年のカナダへの木材加工品輸出売上高は約138百万ドルで、2015年から9%減少した。カナダへの木材加工品輸出は、主に家具であった。カナダは高級家具の世界第5位の輸入国であるため、カナダへの輸出可能性は依然として大きい。カナダにおける製品の輸入は年間2%増加すると見積もられている。現在、多くのカナダの企業が中国に代わりベトナムの木製家具をリサーチするようになっている。カナダで

は、白や赤のオークなどの広葉樹家具や松のような軟材の需要が高い。したがって、家具メーカーは、カナダから原材料を輸入して加工輸出する可能性を考慮する必要がある。

4. 木材・木製品関係データシート

表1 2016年の木材関係製品輸出額

品目	2015			2016			前年比(%)	
	数量 (1,000トン)	金額 (百万USD)	割合 (%)	数量 (1,000トン)	金額 (百万USD)	割合 (%)	数量	金額
ゴム製品	1,137	1,531	0.95	1,254	1,672	0.95	10.3	9.2
竹製品		260	0.16		263	3.95		1.2
木材・木製品		6,892	4.25		6,969	3.95		1.1
紙・紙製品		469	0.29		505	0.29		7.9

注：①ゴム製品は主としてゴム材で、靴などのゴム製品は含まない。

②紙・紙製品には、パルプ・チップを含む。

表2 2016年の仕向国別木材・木製品輸出金額

国	2016年 (百万USD)	割合 (%)	2015年 (百万USD)	割合 (%)	前年比 (%)
木材・木製品合計	6,969.1		6,891.6		1.1
アメリカ	2,825.1	40.5	2,641.5	38.3	7.0
中国	1,020.2	14.6	97.5	14.1	4.7
日本	980.6	14.1	104.2	15.1	-5.9
韓国	575.1	8.3	49.8	7.2	15.4
英国	307.2	4.4	286.8	4.2	7.1
その他	1,260.8	18.1	1,448.2	21.0	-12.9

表3 2016年の木材関係製品輸入額

品目	2015			2016			前年比(%)	
	数量 (1,000トン)	金額 (百万USD)	割合 (%)	数量 (1,000トン)	金額 (百万USD)	割合 (%)	数量	金額
ゴム	390	648	0.39	435	690	0.40	11.5	6.4
ゴム製品		646	0.39		741	0.43		14.7
木材・木製品		2,167	1.31		1,837	1.06		-15.2
紙	1,723	1,408	0.85	1,924	1,514	0.87	11.7	7.5
紙・紙製品		591	0.36		616	0.35		4.3

注：①ゴム製品は主としてゴム材で、靴などのゴム製品は含まない。

②紙・紙製品には、パルプ・チップを含む。